

令和7年度 第2回 学校評価アンケートの結果について

令和8年2月24日

釧路市立青葉小学校

12月に実施しました学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。結果についてまとめましたので、今後の取組なども含めてお知らせいたします。

なお、数値については「A よく当てはまる」を4点、「B 当てはまる」を3点、「C やや当てはまらない」を2点、「D 当てはまらない」を1点として集計しています。(各項目上段：児童 下段：保護者)

【グラフ】 ■ A よく当てはまる ■ B 当てはまる ■ C やや当てはまらない ■ D 当てはまらない
 【平均値】 最小値1.0 中間値2.5 最大値4.0
 【1回目との比較】 ☆+0.2以上 △+0.1以上~+0.2未満 — 同程度 ▼-0.1以下~-0.2未満 ■-0.2以下

	No	質問内容	グラフ	平均値	1回目との比較
登校	1	楽しく学校に通っている	児童: [Bar chart showing distribution of responses for 'Enjoying school']	3.59	—
		お子さんは、学校に楽しく通っている	保護者: [Bar chart showing distribution of responses for 'Child enjoys school']	3.38	—
家庭	2	家の人に学校のこと話している	児童: [Bar chart showing distribution of responses for 'Talking to family about school']	3.33	—
		家庭で、学校での出来事を話す機会を持っている	保護者: [Bar chart showing distribution of responses for 'Having opportunities to talk about school events at home']	3.49	—
学習	3	先生はわかりやすい授業をしている	児童: [Bar chart showing distribution of responses for 'Teacher gives understandable lessons']	3.79	—
		学校はわかりやすい授業に努めている	保護者: [Bar chart showing distribution of responses for 'School strives for understandable lessons']	3.18	—
	4	「学習の準備をしている」「考えを発表している」「友達と学び合っている」等学習への取組方(児童のみ)	児童: [Bar chart showing distribution of responses for 'Learning activities (children only)']	3.46	—
	5	家庭学習をしっかりとやっている	児童: [Bar chart showing distribution of responses for 'Doing homework well at home']	3.59	—
		家庭で、学習習慣が定着するよう働きかけている	保護者: [Bar chart showing distribution of responses for 'Encouraging learning habits at home']	3.41	—
規範意識	6	きまりを守って生活している	児童: [Bar chart showing distribution of responses for 'Following rules in life']	3.48	—
		学校のきまりを守るよう働きかけている	保護者: [Bar chart showing distribution of responses for 'Encouraging rule-following at school']	3.48	—
生活習慣	7	早寝・早起き・朝ごはん等、規則正しい生活をしている	児童: [Bar chart showing distribution of responses for 'Regular healthy lifestyle']	3.27	—
		規則正しい生活リズムができるよう働きかけている	保護者: [Bar chart showing distribution of responses for 'Encouraging regular healthy lifestyle']	3.36	—
	8	テレビやゲーム、スマホ等を使う時間を決めて生活している	児童: [Bar chart showing distribution of responses for 'Limiting screen time']	2.97	—
		通信機器の使い方について、お子さんと約束を決めている	保護者: [Bar chart showing distribution of responses for 'Setting rules for device use with children']	3.14	—

児童(全14項目)の平均値 3.47
 ・1回目の平均値が3.50でしたので、ほぼ同程度となりました。また、多くの項目で3.30を上回る数値となっています。「健康」の項目が少し下がっているため、配慮していきます。

保護者(全15項目)の平均値 3.30
 ・1回目の平均値が3.29でしたので、こちらもほぼ同程度となりました。「安心・安全」の項目で0.08数値が向上しています。教育活動のベースとなる部分ですので、今後も力を入れていきたいと考えています。

※児童の評価と保護者の評価の差が小さくなりましたが、項目3, 10, 11, 12, 13においては、今回のアンケートでも差が見られるので、子供たちの評価を大事にしながら、保護者の期待に応えることができるよう、さらに充実を図ります。

成果

他と比べて数値が高い項目

- 児童 3.57以上 (児童平均値3.47+0.1)
 ○楽しく学校にかよっている。 ○先生の授業はわかりやすい。
 ○家庭学習をしっかりとやっている。 ○友達と協力している。
 ○友達の良いところを褒めている ○先生は相談にのってくれる。
- 保護者 3.40以上 (保護者平均値3.30+0.1)
 ○学校での出来事を話す機会をもっている。
 ○学校のきまりを守るよう働きかけている。
 ○挨拶や返事ができるよう働きかけている。

課題

他と比べて数値が低い項目(赤字は両者共通項目)

- 児童 3.37以下 (児童平均値3.47-0.1)
 ●家の人に学校のことを話している。
 ●規則正しい生活をしている。●スマホ等を使う時間を決めている。
 ●失敗を恐れずにチャレンジしている。
- 保護者 3.20以下 (保護者平均値3.30-0.1)
 ●わかりやすい授業をしている。●積極的に情報発信している。
 ●通信機器の使い方について約束を決めている。
 ●一人一人に寄り添った指導をしている。●感染症に適切な対応をしている。

挨拶	9	自分から挨拶や返事をしている		3.47	—
		家庭で挨拶や返事ができるよう働きかけている		3.50	—
思いやりと協力	10	友達と力を合わせて活動したり、友達の良いところを見つけ褒めている。		3.60	—
		学校は、豊かな心の教育に努めている		3.21	—
先生	11	先生は、褒めたり、相談にのったりしてくれる		3.60	—
		学校は、一人一人に寄りそった指導や支援に努めている		3.13	—
健康	12	進んで体を動かし、運動している		3.56	—
		学校は、体力づくりに努めている		3.21	—
	13	健康に気を付けて生活している (熱中症対策・感染症対策など) 学校は、感染症等に適切な対応に努めている		3.51	▼
連携	14	学校は、積極的に情報を発信し、連携に努めている		3.19	—
		安心安全	15	学校は、子供たちにとって、安心・安全な場所になっている	
重点	16	失敗を恐れずチャレンジする気持ちを持っている		3.32	—
		失敗を恐れず挑戦する気持ちを持つよう働きかけている		3.28	—

保護者からのご意見

たくさんの貴重なご意見ありがとうございました。また、今回も励ましの言葉をたくさんいただきました。教育活動へのご理解・ご協力に感謝申し上げます。下記内容につきましては、今後の教育活動に反映できるように検討してまいります。(全体に関わる意見のみ掲載していますが、学年・学級に関する内容については、各学年・各担任と共有し改善できるよう取り組んでいきます。)

□学習指導面に関わって

- ・子供たちが関心・意欲をもつことができる授業への改善について

□生活・生徒指導面に関わって

- ・いじめやいじめに結び付くトラブルへの丁寧な指導の必要性について
- ・給食や清掃指導について

(→給食は、みんなで楽しみながら食事をするを大切にしていますが、「食の指導」も併せて実施しています。様々な食材や料理に親しむことやバランスを考えた食事でも指導しながら楽しく、おいしく食事ができるようにしていきます。)

□健康・安全にかかわって

- ・感染症やインフルエンザに関わる丁寧な情報提供について
- ・不審者情報のメール配信と子供たちへの周知の仕方について
- ・通学路の安全(電線の切断、冬道の安全な登下校等)確認について

□家庭との連携

- ・マチコミメールで必要な連絡の積極的な発信について
- ・学校ホームページを活用した積極的な情報発信について

(→個人情報保護の観点から、なかなか写真をホームページに掲載できなくなっているため、他の方法で情報発信をしていきます。)

□学校行事

- ・スケート学習や水泳教室について

(→水泳教室は市内の全ての小学校で年1回の実施となっています。回数が少ないのですが、貴重な機会でもありますので、内容を充実させていきます。)

□施設・設備関係

- ・遊具の撤去について

(→これまでも繰り返し指摘されており、学校からも毎年強い要望をあげています。バックネットの修繕も含め、市教委に要望を伝え連携を図りながら取り組むことができるよう努力します。)

改善の方向性

今回の児童アンケート、保護者アンケートから肯定的な評価を多くいただきましたが、下記の点についてさらなる充実と改善を目指し、教育活動を展開していきます。

①「相手意識」を大切にしたい人間関係の構築

○本校の子供たちは、人懐っこく、元気で明るい子供らしいエネルギーと素直さを土台とした積極性を持っています。しかし、周囲が見えないままの行動・自分本位の行動も見られるため、「相手意識や他者意識」を教育活動全体で育てていく必要があると捉えています。一人一人の心や社会性は、集団生活の中でこそ向上を図ることができるので、低学年では「相手を思いやる心」「友達と一緒に活動する楽しさ」を、中学年では、「相手の気持ちを考えた行動」や「協力して取り組む経験」に力を入れ、高学年で「集団を支えるリーダーシップとフォローシップ」が身につくようにしていきたいと考えます。

②「課題意識」を大切にしたい授業改善

○学習に関しては、失敗を恐れず様々なことに挑戦しながら、学びへの主体性を高めることが大切だと考えています。そのために、低学年では「学習の土台づくり(読む・書く・聞く・話す活動)」を、中学年では「自分の学びを振り返る力」を大事にし、高学年で「学びを自分ごととして捉える力」へと結び付けていきたいと考えます。様々な問題に自分事として取り組むことができるよう、「課題意識」を育てることに力を入れ、授業改善を進めていきます。

③情報端末機器の正しい活用と学習習慣の確立

○学校でも家庭でもタブレット等のICTを活用して学習する機会が増えています。また、情報化の急速な進展により、あふれる情報の中から自分で取捨選択し、判断しなければならぬ時代となっています。そのためにもスマホやゲーム機などの情報端末機器の正しい使い方は小学校から身に付ける必要があると考えています。次年度は、学校でも情報モラルに関する指導をさらに充実させていきたいと考えていますが、ご家庭においても「ルールの撤退」そして、「ルールを守っているかの確認」にお子様と一緒に取り組んでいただければと思います。

○家庭学習の充実については、ホームページにも掲載している「家庭学習のてびき」を一人一人に配付し、自分で目的を持って学習に取り組むことができるようにしていきたいと考えています。

④家庭や地域、様々な関係機関と連携させた教育活動

○今年度も近隣幼稚園、校区小中学校と連携した取り組みを行ってきました。また、総合的な学習の時間等では、地域の様々な方にご協力をいただき、職業講話や職業体験を実施させていただきました。子供たちは様々な大人から刺激を受け、学びを深めます。次年度も家庭や地域はもちろん、幼保小中の接続や連携を大切に、子供たちの学びの広がりや深まりを目指していきたいと考えます。これからもご協力くださいますようお願いいたします。